

健康増進施設セミナー 大阪大会 2025

医療と連携した健康増進施設の在り方

2025.11.16 Sun 10:00-16:30
懇親会 16:40-17:50

厚生労働省では健康増進施設や指定運動療法施設の更なる利用を促進するため「標準的な運動プログラム」策定や「大規模実証事業」によるエビデンス強化・質の向上に取り組んできており、令和4年には規程の緩和（平米数の緩和）や指定要件の見直し（1回当たりの医療費控除の料金の引き上げ）を行い、健康増進施設の普及を図り、さらなる国民の健康づくりを推進していくこととなっています。

ご存じのように、コロナ禍後フィットネスクラブ等は大打撃を受け、運営に難を抱えている施設は少なくありません。そこで今一度この制度を見直し、医療連携の運動療法の取組みとそれが運営にどのように反映できるかがカギだと考えています。

医師や医療従事者、運動指導者が創意工夫をし、対象者に運動療法を提供すること、会員集客や退会防止について考えること等を医師や健康スポーツ医、運動指導者、施設運営のプロ等様々な立場の方にご講演いただき、健康増進施設、指定運動療法施設の更なる拡大と方向性、問題点について協議していただきます。

会場

大阪YMCA国際文化センター
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6

参加費

厚生労働大臣認定 健康増進施設・指定運動療法施設所属の方	3,300円 (税込)
一般	7,700円 (税込)
学生	6,600円 (税込)
懇親会参加費	2,200円 (税込)

懇親会で他施設や出演者と情報交換をしましょう！

運動施設と連携したい医師の方、医療機関と連携したい運動施設の方、健康運動指導士をお探しの運動施設の方、認定施設で働くことに興味のある健康運動指導士の方などはぜひご参加ください。

お支払い方法

銀行振込・クレジットカード決済

お支払い情報は参加登録後にメールにてご案内いたします

申込期限

11月7日(金)

定員

180名

開催内容

特別講演・教育講演・事例セミナー・トークセッション・
パネルディスカッション等

お申し込みは
こちらから



主な参加対象者

医師、トレーナー、医療従事者、
マネジャー、経営者、整骨院関連、
リハビリ関係等、健康運動指導士、
健康運動実践指導者、その他運動
指導者など

主な参加対象施設

健康増進施設、指定運動療法施設、
医療機関、42条施設、メディカル
フィットネス、フィットネスクラブ、
パーソナルジム、整骨院、治療院
公共運動施設等

資格単位

健康運動指導士及び健康運動実践指導者の
更新単位講習会として以下が認められています。
講義5単位（認定番号：256674）

日本医師会認定健康スポーツ医制度 健康スポーツ医学
再研修会として以下の内容で認められています。
午前参加：2単位／午後参加：2単位
終日参加：5単位

主催：公益財団法人日本健康スポーツ連盟

後援：一般社団法人大阪府医師会

特定非営利活動法人 日本臨床運動療学会



公益財団法人
日本健康スポーツ連盟



一般社団法人
大阪府医師会
Osaka Medical Association

JAETP

特定非営利活動法人

日本臨床運動療学会
Japanese Association of Exercise Therapy and prevention



本セミナーに関するお問合せ

公益財団法人日本健康スポーツ連盟 事務局 TEL：03-5809-1807

開催スケジュール

10:00～ 10:05

開会挨拶

公益財団日本健康スポーツ連盟 理事長 水嶋 章陽



10:05～10:45

特別講演

健康増進施設認定制度の現在と未来

早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 澤田 亨 氏

本講演では健康増進施設と医療機関の連携に関する制度や国の取り組みを報告させていただき、医療と連携した健康増進施設の在り方について、会場のみなさまと意見交換させていただきたいと考えています。



10:45～11:25

教育講演 I

医療と連携した運動療法に必要な情報と実践方法

関西医科大学 理事長特命教授 木村 穰 氏

医療と連携した運動療法は、治療の一環として有用であり、その内容や効果についての評価が重要である。そのためには医療、運動側両者の適切な情報共有が必要であり、具体的内容につき解説する。



11:30～12:00

事例セミナー I

運動器ケアと継続ケアの役割を担う メディカルフィットネス

医療法人はあとふる Eudynamics ヴィゴラス トレーナー 西村 貴宏 氏

運動器ケア しまだ病院、介護老人保健施設悠々亭併設のメディカルフィットネスとして、多事業、多職種が連携しながら健康増進、競技力向上、傷害予防、再発予防など、地域の健康づくりを支える取り組みを紹介させていただきます。



12:00～12:30

事例セミナー II

民間の総合型スポーツクラブと 医療連携について

フィットネスクラブピノス洛西口店 店長 前田 貴司 氏

地域の医療機関からのお声掛けで指定運動療法施設の認定と9つの医療機関との連携を実現。約2年半で100名を超える方が運動を開始。認定・連携までの紆余曲折と総合型スポーツジムの可能性と利用者のお声をお伝えします。



12:30～13:30

休憩

開催スケジュール

13:30～14:10

教育講演Ⅱ

エビデンスに基づいた新規集客と会員定着 (退会防止) 法について

株式会社プロフィットジャパン 代表取締役 菊賀 信雅 氏

健康増進施設では健康には不安があるが通常のFCは敷居が高いと考える人に対しては広く参加を促し、フレイルケアを含むHealthy Longevity(健康長寿)の施設としての個別要望に合わせた運営法が必要です。パーソナルコーチングを行い、習慣化を促すサポートを行うことで会員定着を図っていく方法をお知らせします。



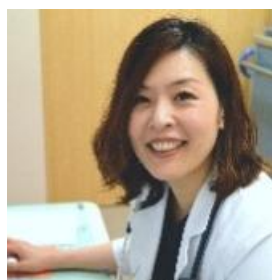
14:10～15:00

トークセッション

医療とフィットネスの連携



パネラー①
株式会社Doctor's Fitness
代表医師
宮脇 大 氏



パネラー②
株式会社岡山スポーツ会館
代表取締役専務、医師、健康運動指導士
江尻 純子 氏



パネラー③
株式会社アーバンフィット
代表取締役社長
山本 景士 氏



パネラー④
トレーナーズ株式会社
代表取締役
松尾 茂 氏

現代社会における疾病予防と健康維持には、医療機関とフィットネス施設の効果的な連携が不可欠です。医師の立場から医療連携の重要性や必要な知識、連携のポイントについて、また、両分野の専門性を活かした協働モデルと、指定運動療法施設としての取り組みを始めようとするフィットネス施設とパーソナルジムの利用者の健康増進に向けた具体的な取り組み事例をご紹介します。医療とフィットネスのよりよい連携について、医師、フィットネス関係者と一緒に考えてみませんか？

15:00～15:30

事例セミナーⅢ

メディカルフィットネスの5年間の 運営からの今後の展望

医療法人 順興会 上條診療所 理事長 武本 優次 氏

2020年3月、地域の高齢化対策、健康寿命の延伸の目的で設立、運営開始直後、新型コロナウイルス感染症の拡大、緊急事態宣言を受けて存亡の危機に直面。局面打開のための、工夫、取組、5年間経営の結果の展望についてお話をします。



15:30～15:50

休憩

15:50～16:30

パネルディスカッション

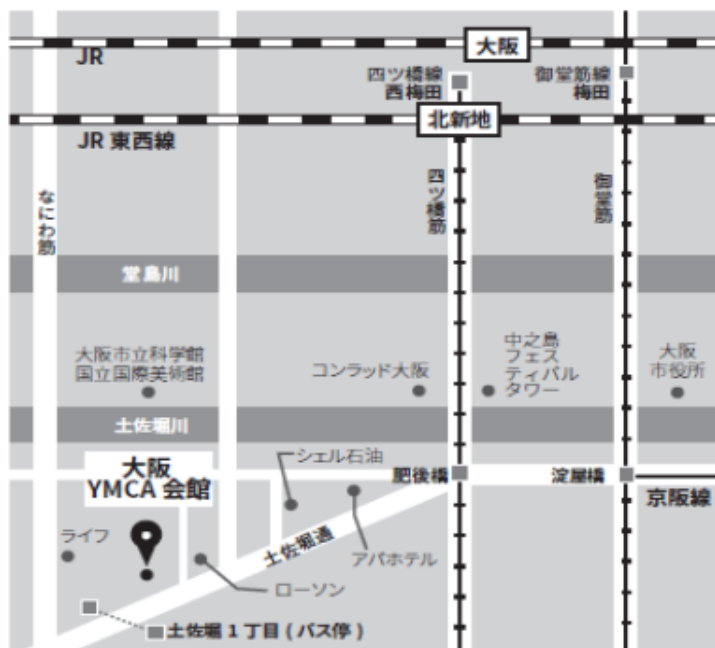
事例セミナー講師・トークセッションパネラーが出演予定

16:40～17:50

懇親会

会場のご案内

大阪YMCA国際文化センター 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6



アクセス

Osaka Metro 四つ橋線

肥後橋駅から徒歩約5分

Osaka Metro 御堂筋線

淀屋橋駅から徒歩約13分

※お車の場合は近隣の有料駐車場等をご利用ください。駐輪場等はありませんので、バイク・自転車でのご来場はご遠慮ください。

お申込

日本健康スポーツ連盟のホームページよりお申込ください。

※セミナープログラム終了後、懇親会を開催致します。

ご参加希望の方は、申込フォームにて「セミナー+懇親会」を選択ください。

- タイムスケジュール、詳細は本チラシ2～3ページ目又は申込ページにてご確認ください。
- 申込後に登録内容確認・お支払い案内メールが送付されますので、ご確認ください。
- 参加費をお支払いいただいた方へは、**ご案内メールを開催日1週間前より随時送付いたします。**

申込・お支払い締切：2025年11月7日(金)

お支払い完了を持ちましてお席を確保させていただきます。

※お支払いをされていない場合でも参加受付が無効になることはございません。

お申し込みQR



<https://www.kenspo.or.jp/zousinsemi/3643/>

SNSはこちら

Facebook



Instagram



厚生労働大臣認定
健康増進施設・指
定運動療法施設制
度について

